

種類別明細書(減少資産用)の記入例

※所有者コード		※	令和	年度	種類別明細書(減少資産用)				所有者名		枚のうち
*****							伊豆の国 株式会社		枚目		
行 番 号	資産 の 種 類	抹消コード	資 産 の 名 称 等	数 量	取得年月	取得価額	耐用 年数	申告年度	減少の事由及び区分		摘 要
								1 売却 2 減失 3 移動 4 その他		1 全部 2 一部	
01	1		看板	1	H30.3	1,150,000	10	H30	①・2・3・4	①・2	R1.3に売却
02	2		電気溶接機	2	H30.3	620,000	5	H31	①・2・3・4	1・②	3台のうち2台(310,000円×2)を売却
03	6		応接セット	1	H30.5	352,000	8	H31	1・2・③・4	①・2	A工場へ移動
04	6		ノートパソコン	1	H31.3	156,000	4	H30	1・②・3・4	①・2	
18	6		合成樹脂成型金型	7	R1.8	245,000	4	R2	①・2・3・4	①・2	
			小 計			2,523,000					

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

＜資産が減少した場合＞

- 減少した資産について、「1.構築物(建築付属設備含む)」「2.機械及び装置」「3.船舶」「4.航空機」「5.車両及び運搬具」「6.工具、器具及び備品」の該当する番号を記入してください。
- 減少した資産の名称及び規格を、漢字、カタカナ、ひらがな、英数字、記号等で20字以内に要約して記入してください。
- 減少した資産の数量又は個数を記入してください。
- 取得年月は資産を実際に取得した年月を記入してください。
- 減少した資産の取得価額を記入してください。なお、取得価格とは償却資産を取得するために通常支出すべき金額をいい、据付費、運送料、手数料、関税等当該資産を事業の用に供するために直接費やした費用を含みます。
- 耐用年数を記入してください。不明な場合は未記入で結構です。なお中古資産について見積耐用年数によっている場合はその年数を、国税局長の承認を得て短縮耐用年数による場合(承認書添付)はその年数を記入してください。
- 減少事由として「1.売却」「2.減失」「3.移動」「4.その他」の該当する番号に○をつけてください。その他の場合は摘要欄にその事由を記入してください。
- その他、特記事項があるようでしたら摘要欄に記入してください。

＜資産の一部を減少した場合＞

- 一部減少した場合は、減少した資産の数量・金額を記入してください。
(例:電気溶接機3台を取得し、うち2台(310,000円×2)を売却)
- 前年度以前の減少申告漏れの場合は、減少した年月を摘要欄に記入してください。
その他、特記事項があるようでしたら摘要欄に記入してください。